

希望奨学金協会 ニュース

発行所／新潟県高等学校希望奨学金協会／新潟市中央区川岸町2-11／TEL (265)4151 発行者／吉田裕史

2021. 5. 13
(全教職員配布)

奨学金協会へのご理解とご協力を！

「希望奨学生」新規募集は2021年度が最後です！

希望奨学金協会による給付事業は、1978年にスタートして以来、これまでの43年間で約6,267人の奨学生を採用してきました。主任制導入に反対する新高教が、主任手当の一部を原資として奨学金の運用を行ってきました。

しかし、各県がとりくみをやめていく中で、新高教はとりくみの維持・継続をはかってきましたが、①希望奨学金の原資となる主任手当抛出のとりくみが困難な状況となってきたこと ②公的な給付型奨学金等の制度が整備されてきたこと一等の理由で、2018年度第88回定期大会で「事業廃止への移行」を確認し、同年11月17日に開催した希望奨学金協会臨時総代会で「2023年度末（2021年度採用者の卒業まで）で事業廃止」することを確認しました。

新高教の一つのとりくみが終わることは非常に残念ですが、リストラ、保護者の病気や死亡、その他の様々な家庭事情で経済的な援助を必要としている高校生はまだまだおおぜいいます。家庭の所得格差が教育の機会均等を損ない、子どもたちの学びを奪うことがあってはなりません。なお昨年度、新型コロナウイルス感染問題を受け、家計急変への対応として「臨時給付」にとりくみ、66人高校生に一時金（3万円）を給付しました。

今後は公的な制度の充実に向けたとりくみをさらに強化していく必要があります。引き続き、新高教のとりくみへのご協力をよろしくお願いします。

今春、卒業した奨学生からの感謝の声

今春卒業した奨学生や保護者の方々からたくさんの感謝の手紙や高校生活の思い出が寄せられました。その一部を紹介します。（紙面の都合上、一部省略しております）

Aさん

奨学金の給付ありがとうございました。給付があったおかげで無事に高校を卒業することができました。

高校生活の中でたくさんの思い出ができました。今年度は、新型コロナウイルスの流行で思うように活動ができず残念でしたが、この境遇の中で改めて本来の生活がどれだけ幸せだったのかを考えさせられるいい機会になりました。

金銭的な理由でやりたい事ができない人がいる事、助けてくれる制度があることが世の中に伝わればいいなと思いました。給付奨学金をいただき、やりたい事ができるようになった事に感謝して春から進学先で頑張っていきたいです。そしてこの感謝を忘れずに自分ができる事をして世の中に少しでも貢献できるような人生を歩んでいきたいです。本当に3年間ありがとうございました。

Bさん

3年間ありがとうございました。この3年間は経済的に不安を感じることもなく、勉強や部活動、さらに親しい友人を作ることもでき、とてもよい高校生活を送れました。

高校卒業後は専門学校に進学します。今まで手助けしてくださった先生方や母に恩返しができるように専門学校でしっかりと、より多くのことを学び、将来に生かせるよう努力を欠かさず新たな学校生活を始めたいと思っています。本当にありがとうございました。

Cさん

高校生活で最も記憶に残っていることは修学旅行です。積立金が高額で母に負担をかけることが気になっていました。しかし、奨学金で安心して行くことができました。

今後は看護の専門学校へ進学し、看護師としてこれからの医療に貢献していきたいと考えています。奨学金をいただいたことに本当に感謝しています。ありがとうございました。

Dさん

この度は、希望奨学金に採用していただき本当にありがとうございました。高校生活を最

後まで有意義に過ごすことができました。こうして過ごすことができたのも奨学金を支給していただいたお陰だと思っています。4月からは県外の専門学校にて生活を送ることとなりました。これから2年間で社会人としてのマナーやビジネススキル等をしっかりと学んでいきたいと思っています。最後にご支援くださった皆様に心よりお礼申し上げます。

Eさん

高校での3年間は、多くの人と出会い、多くの事を学び、色々な方に支えていただき充実した3年間でした。学校の先生方には学校の勉強だけではなく、人間として、社会人として大事な事を教えていただきました。3年間多くの方のおかげで大きく成長することができました。また、地域の方々とも交流することで支えていただいていることが良く分かりました。この学校で学んだことを将来発揮できるようがんばります。

Fさん

高校生活で奨学金を貰えてとても助かりました。本当にありがとうございました。今の世の中、新型コロナウイルスが流行り、その感染者を差別したり距離を置いたりなどとても厳しい世の中だと思います。その影響で家庭環境が大きく変わってしまった方も少なくないはずです。私はもちろん、他の人もそんな世の中は誰も求めているはずで。自分にできることがあるのなら少しでもその思いを積極的に行動に現わし、少しでもこの「分断社会」がなくなれば良いと思っています。

三年間ありがとうございました。

Gさん

今までたくさんの奨学金をありがとうございました。いただいた奨学金で学校生活に必要なものを買わせていただきました。本当にありがとうございました。学校を卒業したら社会人になります。社会人として一生懸命仕事を頑張っていきます。



1978～2020年度奨学生数と奨学金給付総額

年度	期	奨学生数	給付額小計	給付額年度合計
78		301	4,515,000	4,515,000
79		426	12,780,000	25,620,000
80		425	12,750,000	25,680,000
81		418	12,475,000	24,985,000
82		473	13,100,000	26,330,000
83		473	14,190,000	28,650,000
84		495	14,800,000	29,710,000
85		514	15,420,000	31,020,000
86		533	15,980,000	32,010,000
87		523	15,665,000	31,295,000
88	前	507	15,210,000	30,290,000 退学者21
	後	505	15,080,000	
89	前	495	14,850,000	29,615,000 退学者12
	後	493	14,765,000	
90	後	460	13,800,000	27,390,000 退学者12
	後	453	13,590,000	
91	前	438	13,140,000	26,040,000 退学者11
	後	430	12,900,000	
92	前	434	12,985,000	25,730,000 退学者12
	後	426	12,745,000	
93	前	428	12,840,000	25,550,000 退学者 9
	後	424	12,710,000	
94	前	431	12,930,000	25,690,000 退学者14
	後	425	12,760,000	
95	前	442	13,260,000	26,160,000 退学者17
	後	430	12,900,000	
96	前	407	12,180,000	24,150,000 退学者15
	後	399	11,970,000	
97	前	390	11,700,000	23,370,000 退学者 6
	後	389	11,670,000	
98	前	399	11,970,000	23,610,000 退学者11
	後	388	11,640,000	
99	前	400	12,000,000	23,820,000 退学者 9
	後	394	11,820,000	
2000	前	404	12,120,000	23,940,000 退学者13
	後	394	11,820,000	
2001	前	392	11,760,000	22,800,000 退学者18
	後	368	11,040,000	
2002	前	401	11,070,000	21,792,000 退学者 6
	後	389	10,722,000	

年度	期	奨学生数	給付額小計	給付額年度合計
2003	前	387	9,786,000	19,488,000 退学者11
	後	378	9,702,000	
2004	前	372	9,006,000	17,478,000 退学者15
	後	354	8,472,000	
2005	前	324	7,776,000	15,360,000 退学者13
	後	316	7,584,000	
2006	前	292	7,008,000	13,920,000 退学者 5
	後	288	6,912,000	
2007	前	304	7,304,000	14,404,000 退学者 9
	後	295	7,100,000	
2008	前	289	6,936,000	13,656,000 退学12名
	後	280	6,720,000	
2009	前	291	6,968,000	13,768,000 退学12名
	後	283	6,800,000	
2010	前	292	7,008,000	13,752,000 退学 8 名
	後	281	6,744,000	
2011	前	270	6,480,000	12,864,000 退学 5 名
	後	266	6,384,000	
2012	前	252	6,048,000	11,976,000 退学 2 名
	後	247	5,928,000	
2013	前	227	5,448,000	10,824,000 退学 2 名
	後	224	5,376,000	
2014	前	220	5,280,000	10,440,000 退学 6 名
	後	215	5,160,000	
2015	前	193	4,624,000	9,112,000 退学 3 名
	後	187	4,488,000	
2016	前	191	4,600,000	9,112,000 退学 2 名
	後	188	4,512,000	
2017	前	199	4,776,000	9,480,000 退学 2 名
	後	196	4,704,000	
2018	前	198	4,752,000	9,360,000 退学 3 名
	後	194	4,608,000	
2019	前	202	4,848,000	9,528,000 退学 2 名
	後	195	4,680,000	
2020	前	210	5,040,000	10,032,000 退学 1 名
	後	208	4,992,000	
総計		6,267		864,316,000